

台湾鉄路 第三世代CTCセンター設備更新の受注内定

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、国営台湾鉄路股份有限公司の「第三代中央行車控制中心統包工程（第三世代CTCセンター一括工事）」について入札の結果、落札いたしました。

本案件は、当社が2001年に納入した現行の第二世代CTCセンター設備の更新プロジェクトです。台湾全島にわたる列車運行管理システムおよび電力監視制御システムを更新するもので、これにより、全線164駅および26か所の変電所を管理・制御を担います。これまでの安定した稼働実績に加え、当社ならではの技術提案をご評価頂いた結果、受注内定に至り、契約締結に向けた手続きを進めております。

当社は2021年12月、信号システムの設計・施工を請け負った「台湾南廻線電化工事」において、台湾の公共工事で最も栄誉ある賞である「公共工事金質奨 特優」を受賞しております。こうしたノウハウを活かし、本案件を確実に遂行することで、台湾鉄路における鉄道運営の効率化および利用者の利便性向上に寄与するとともに、安全で快適なまちづくりに引き続き貢献してまいります。

<案件概要>

受注金額	約46億台湾ドル（約230億円） ※1台湾ドル=5.0円で換算
施工内容	(1) CTCシステム更新工事（センター及び全線164駅） (2) 電力監視制御システム更新工事（センター及び変電所26か所） (3) 10年間の保守・メンテナンス
工事期間	2026年3月～2029年11月（約4年間を予定）

第三世代CTCセンター（イメージ）



問い合わせ先

日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

総務部 Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp